

# 千葉県耳鼻咽喉科医会講演会

謹啓 時下、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度「千葉県耳鼻咽喉科医会講演会」を下記の要領にて開催いたします。ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席いただけますようお願いいたします。 謹白

日時：平成28年4月14日（木）18：15～21：00

場所：ホテルザマンハッタン 2F「プリマベアラ」

千葉市美浜区ひび野2-10-1 tel: 043-275-1146

保険解説 18:30 ～ 19:00

座長 日耳鼻千葉県地方部会保険医療委員 林崎 勝武 先生

## 「平成28年度社会保険診療報酬改定の要点」

日耳鼻千葉県地方部会保険医療委員 小関洋男 先生・角南滋子 先生

特別講演1 19:00 ～ 20:00

座長 耳鼻咽喉科なかのクリニック 院長 仲野 公一 先生

## 「アレルギー性鼻炎治療の新たな展開」

日本医科大学多摩永山病院耳鼻咽喉科 部長 後藤 穰 先生

特別講演2 20:00 ～ 21:00

座長 山王病院耳鼻咽喉科部長 永田 博史 先生

## 「難治性中耳炎の治療

## 小児滲出性中耳炎診療ガイドラインの解説を含めて」

自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児耳鼻咽喉科  
教授 伊藤 真人 先生

\*日本医師会生涯教育講座 2.5単位

(CC: 2継続的な学習と臨床能力の保持、9医療情報、15臨床問題解決のプロセス、38聴覚障害、39鼻漏・鼻閉)

\*本講演会は新専門医制度の単位となる予定です。詳細は当日ご説明させていただきますが、従来の学術集会参加報告票をご用意ください。

\*講演会終了後、意見交換の場をご用意させていただいております。

(マイカーにてご来場の際は情報交換会での飲酒はお控え下さい)

\*参加費2,000円を徴収させていただきます。

共 催： 千葉県耳鼻咽喉科医会  
日耳鼻千葉県地方部会 千葉市耳鼻咽喉科医会

後 援： 千葉市医師会

<問合せ先> 千葉県耳鼻咽喉科医会

〒260-8670 千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学 内

Tel: 043-226-2137 Fax: 043-227-3442

## ●講師からのメッセージ●

### 特別講演1

後藤 穰先生(日本医科大学多摩永山病院 耳鼻咽喉科 部長)

アレルギー性鼻炎・花粉症治療において第2世代抗ヒスタミン薬は中心的な位置づけにある。中等症以上になると単剤ではコントロールが困難になるため他の薬効を示す治療薬を併用することになる。近年、薬剤の効果を評価する方法として花粉曝露室を利用することが可能になり、高濃度の花粉を一定環境で曝露して症状変化や薬剤の効果発現時期などを検討できるようになった。一方、2014年に舌下免疫療法が実用化されアレルギー免疫療法が転換期を迎えている。薬物療法や手術療法のような対症療法では得られない意義を理解し、長期的な治療計画を立てる必要がある。

### 特別講演2

伊藤 真人先生(自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 小児耳鼻咽喉科 教授)

本邦における小児滲出性中耳炎ガイドライン作成のコンセプトは、小児滲出性中耳炎の経過観察を含めた臨床管理には、中耳貯留液や鼓膜の病的変化などの滲出性中耳炎そのものへの対応ばかりではなく、その病態を考慮して周辺器官の病変への対応が含まれるということである。ガイドライン委員会ではこのコンセプトの上に、保存的・外科的治療について検討され推奨を行った。発症から3か月以上改善しない場合には、鼓膜換気チューブ留置術の適応を検討すべきであるが、その適応についての考え方を解説するとともに、大まかなアルゴリズムだけからは見えてこない部分を解説する。

## 《会場案内》

### 【電車でご来館の場合】

- JR「海浜幕張」駅より徒歩4分

### 【お車でご来館の場合】

- 東京方面から  
東関東自動車道「湾岸習志野I.C.」より約5分
- 千葉方面から  
東関東自動車道「湾岸千葉I.C.」より約5分  
京葉道路「幕張I.C.」から約10分、  
国道357号「若葉2丁目」より約2分

